

指定管理業務評価結果書

1. 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	鶴山公園
(2) 指定管理者	所在地 津山市山下97番地の1 名称 公益社団法人津山市観光協会 代表者 代表理事 松岡裕司
(3) 公の施設の所管部署	津山市 都市建設部 公園緑地係
(4) 指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日
(4) 評価対象期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日

2. 施設の利用状況

(1) 利用者数等	公園入園者数91,971人（前年度入園者数103,007人） 備中櫓入館者数 37,442人
(2) 事業の内容	・津山さくらまつり(3月27日～4月11日) 59,822人 ・牛うまつ王選手権（延期・津山城もみじまつり開催時に同時開催） ・花火の観覧席 中止 ・津山城もみじまつり(当地グルメ・スイーツフェスタ) ・津山城初日の出イベント 302人

3. 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">総額</td> <td style="text-align: right;">54,621千円(前年度 67,694千円)</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td style="text-align: right;">21,170千円(23,040千円)</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td style="text-align: right;">31,030千円(19,454千円)</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td style="text-align: right;">789千円(103千円)</td> </tr> <tr> <td>助成金</td> <td style="text-align: right;">0千円(22,810千円)</td> </tr> <tr> <td>補助金収入</td> <td style="text-align: right;">1,500千円(2,276千円)</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td style="text-align: right;">132千円(11千円)</td> </tr> </table>	総額	54,621千円(前年度 67,694千円)	利用料金収入	21,170千円(23,040千円)	指定管理料	31,030千円(19,454千円)	事業収入	789千円(103千円)	助成金	0千円(22,810千円)	補助金収入	1,500千円(2,276千円)	雑収入	132千円(11千円)				
総額	54,621千円(前年度 67,694千円)																		
利用料金収入	21,170千円(23,040千円)																		
指定管理料	31,030千円(19,454千円)																		
事業収入	789千円(103千円)																		
助成金	0千円(22,810千円)																		
補助金収入	1,500千円(2,276千円)																		
雑収入	132千円(11千円)																		
(1) 支出 (指定管理者の支出)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">総額</td> <td style="text-align: right;">54,621千円(前年度50,854千円)</td> </tr> <tr> <td>主な支出</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">32,968千円(32,145千円)</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td style="text-align: right;">2,079千円(1,626千円)</td> </tr> <tr> <td>修繕・消耗品費等</td> <td style="text-align: right;">6,617千円(4,313千円)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">113千円(0千円)</td> </tr> <tr> <td>委託料(施設管理)</td> <td style="text-align: right;">4,570千円(6,054千円)</td> </tr> <tr> <td>負担金・公租公課</td> <td style="text-align: right;">4,768千円(5,350千円)</td> </tr> <tr> <td>事業費・誘客促進費</td> <td style="text-align: right;">3,506千円(1,366千円)</td> </tr> </table>	総額	54,621千円(前年度50,854千円)	主な支出		人件費	32,968千円(32,145千円)	光熱水費	2,079千円(1,626千円)	修繕・消耗品費等	6,617千円(4,313千円)	備品購入費	113千円(0千円)	委託料(施設管理)	4,570千円(6,054千円)	負担金・公租公課	4,768千円(5,350千円)	事業費・誘客促進費	3,506千円(1,366千円)
総額	54,621千円(前年度50,854千円)																		
主な支出																			
人件費	32,968千円(32,145千円)																		
光熱水費	2,079千円(1,626千円)																		
修繕・消耗品費等	6,617千円(4,313千円)																		
備品購入費	113千円(0千円)																		
委託料(施設管理)	4,570千円(6,054千円)																		
負担金・公租公課	4,768千円(5,350千円)																		
事業費・誘客促進費	3,506千円(1,366千円)																		

4. 総合評価結果

(1) アンケート調査の概要	<p>・4月、11月に対面による津山市観光客動態調査を実施し、満足度、再訪意向は高い数値を示し、観光地としての魅力、従業員の接客態度共に高い評価を頂いた。</p> <p>また、備中櫓にて簡易調査を行っている調査でも良好に管理・運営が行われているとの回答を頂いている。来年度からはさらに充実した調査を行い、運営の参考にする。</p> <p>・インバウンドの観光客はコロナの影響でほとんどなかった。</p> <p>・燃えよ剣の公開があり、ファンによる巡礼旅行の客も来場して頂いた。</p> <p>・ANAの国内線での津山市PR動画へ取り上げて頂き、反響があり新規の顧客が来場された。</p> <p>・石垣の雄大さや管理について整備がよくされているとの評価を受ける。</p> <p>・引き続き名城100選など積極的にPRし全国各地からの入園者を誘客する。</p> <p>・津山城の桜の認知度は高いものの、紅葉については低いいため、秋の津山城を積極的にPRしていく。</p>
----------------	---

<p>(2) 指定管理者の自己評価</p>	<p>・「津山さくらまつり」では、前年度3月27日(土)からの開催とし、3月27日に開花、4月1日には満開となった。3月下旬から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、飲酒・宴会・食べ歩きを禁止とし、貸テント、貸七輪、お茶席、足湯体験を中止とした。来場者の安全を図るため、啓発看板の設置、消毒液の設置、マスク着用を協力して頂き、お持ちでない方にはマスクの無料配布を行い感染の拡大に留意し運営を行った。また、検温コーナーを作り、非接触による検温を実施した。また、スタッフにおいては、マスク、手袋の着用を義務付け、金銭の受渡にはトレーを活用し極力接触することを避ける取り組みを行った。桜が満開時には、周辺道路が混雑しアルネ駐車場への案内を行ったが、津山城周辺の駐車場不足には課題が残った。</p> <p>グルメコーナー・物産展においては、飛沫防止シートを設置し、飛沫防止付の飲食ブースを設けること、黙食への協力を呼びかけ、安心して食事を楽しんで頂いた。</p> <p>ステージイベントでは、収容人数の制限を設け、出演者には当日の体調管理、検温、マウスシールドの着用をお願いした。</p> <p>【自主事業の運営について】</p> <p>・「牛うまっ王選手権」は「津山もみじまつり」と同時開催とし、津山の食肉文化に触れていただき、多くの入園者を集めた。しかし、食材としての牛肉の高騰により販売価格の設定が高額となり、来場者からは料理の見た目と価格のバランスにご指摘を頂くものとなった。</p> <p>・GWこども向けイベント「お城こども縁日」を近場へお出かけサポート企画として開催。4月29日～5月1日に駄菓子コーナーや輪投げ、ヨーヨー釣りなど懐かしの縁日コーナーを設置し好評を得た。5月3日～5日には、ステンシル体験、木工体験を開催。完全予約制により運営を行った。</p> <p>・夏休み帰省客をターゲットに「体験教室」を8月7・8日、14・15日に開催。家紋を活用したトートバックや木工体験としてスツールを作成して頂いた。8月8日には、「納涼ゆかたまつり」を開催、浴衣着用の方は入園料を無料とし、縁日と手持ち花火で楽しんで頂いた。</p> <p>・「花火観覧席」はごんごまつりが中止となり、打上花火も揚がらなかったため、やむを得ず中止とした。</p> <p>・「津山城初日の出」は、初日の出ビューポイントとして定着してきており、302名のお客様に津山城から見る「初日の出」を楽しんで頂き、牛すずり鍋やぜんざいの販売、甘酒の無料配布を行った。</p> <p>【鶴山館の活用について】</p> <p>・燃えよ剣の上映のタイミングに合わせ、写真展を開催し、来場したファンに好評を得た。</p> <p>【公園管理業務について】</p> <p>・ソメイヨシノを始めとする桜の管理では、4月の開花に向け、芽摘み作業を年2回実施することで枝先まで栄養分や水分が行き渡るよう管理し、毛虫による葉の食害に対する消毒液の散布、不要枝の剪定、冬季の休眠時には害虫を駆除するため殺菌剤の散布を行うとともに、持続性の高い肥料を施肥し、その後即効性のある肥料を施肥することで、老木でもきれいにたくさん花芽をつけることを目標に管理を行った。安全対策として、枯れ枝の剪定を行い来場者に危害が及ばないように細心の注意を図った。</p> <p>・中低木管理では、ヒラドツツジ、サツキ、ツゲの剪定や藤棚の剪定等を行い美しい景観を維持できるよう管理を行った。</p> <p><別添資料④></p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>・さくらまつりを開催し、入園者数、利用料金収入が増加した。また、集客イベント実施時は新型コロナウイルス感染拡大防止措置に真摯に取り組み、コロナ禍において集客努力をされていた。</p> <p>・収支計画は事業計画に基づき実施されるが、維持・修繕消耗品費が増加しているため見直しを行い、経費削減が望まれる。</p> <p>・公園管理業務は樹木管理や清掃など適正に実施されている。</p> <p>・本市を代表する観光資源であることから、長年の管理運営に関するノウハウを活用し、さらに施設の価値を高める取り組みを期待する。</p>